

このコーナーでは、食材をはじめとする地域資源を活用した産業振興や、市内外からの来訪者による交流促進などにより、市全体が活性化していくための拠点となる施設の魅力について、施設長自らのリレーコラム形式で紹介していきます。

観光振興課観光振興係 0824-73-1179



「食材の宝庫」と「雪」をアピール！ 道の駅たかの

道の駅たかのは、平成25年のグラ
ンドオープンから6年目を迎えてい
ます。この間、直売所をはじめレスト
ラン、軽食コーナーなど、道の駅全体
で「庄原産」にこだわり、出荷者・ス
タッフ一丸となつて、「食材の宝庫・
庄原」おいしい町・庄原」のイメージ
づくりに努めてきました。最近では、
広島・島根を中心とした中四国地域
だけでなく、九州や関東からもお客
様にお越しいただき、「本当は何を食
べてもおいしい」と喜んでいただい
ています。これも、庄原の恵まれた水
や空気、気候、豊かな自然、そして何
より出荷者の皆さんの農産物加工
品にかける情熱や愛情あつてのこと
と、日々感謝しています。

冬場は「豪雪地帯」として知られ
ている高野町。夏場もその「雪」を
利用して、施設内にある「雪室（ゆ
きむろ）」を使って「おいしい食材・
豊かな自然」のPRをしています。
「雪室」の中は、雪の力で、年間を通じ



これから秋までは、高野大根をはじめ、
キャベツ、トマト、なす、きゅうり、ズッキーニなど、
売り場にはあふれるほどの夏野菜が出荷される



広い空と豊かな自然をアピール。
後ろに見えるのが「松江道」とその橋梁

「気温0度・湿度95%以上」がほぼ一定に
保たれており、「雪室体験室」ではその「天
然の冷蔵庫」の世界を体感していただくこ
とができます。また、例えば雪室に1カ月
以上寝かせたじゃがいもは、まるでサツマ
イモのような甘さになり、自然の不思議を
感じていただくこともできます。

当初は会員180人でスタートした出
荷者協議会は現在会員400人を超え、野
菜・果物などの生鮮品の売り上げは年々増
えています。これからも、「庄原の元気」の
ために頑張っていきます！市民の皆さん
も、ぜひ遊びに来てください。

(道の駅たかの駅長 根波裕治)

現況届を忘れずに！

児童扶養手当・特別児童扶養手当

児童福祉課児童福祉係 0824-73-1192

現在、児童扶養手当や特別児童
扶養手当を受けている方（所得制
限で受けていない方を含む）は、
必要書類や印鑑などを持って、受
付期間中に児童福祉課または各支
所地域振興室・市民生活室で現況
届の手続きを行ってください。

期間内に手続きをしないと、8
月分以降の手当が差し止められる
ほか、2年間手続きをしないと受
給権がなくなりますので、ご注意
ください。

受付期間

- 児童扶養手当
8月31日(金)まで
 - 特別児童扶養手当
8月10日(金)～9月11日(火)
- ※該当する方には、別途案内を送
付します。

受付窓口・問い合わせ

児童福祉課児童福祉係
0824-73-1192
各支所地域振興室・市民生活室
(西城支所は、しあわせ館内)

受給資格

◎児童扶養手当
母親または父親のみで養育して
いるひとり親家庭、あるいは父
または母に代わつてその子どもを養
育している方に支給。児童の対
象年齢は、18歳に達した年の年度末
まで。ただし、児童に中度以上の
障害がある場合は20歳まで。

◎特別児童扶養手当
精神または身体に障害のある20
歳未満の児童を養育している方に
支給。

※いずれも所得制限があります。
※案内が届かない方で、該当する
と思われる方は、お問い合わせせ
ください。

